

各 位

「ちばイクボス同盟アワード2016」を開催！
～イクボス共同宣言事業者による連携事業～

千葉市では、組織におけるワーク・ライフ・バランスや多様な人材活用を推進するため、昨年11月に、市内5事業所と全国初の「産・学・官」による「イクボス共同宣言」を行ったところです。本日、共同宣言一周年を記念して、「ちばイクボス同盟アワード2016」を開催します。

1 趣旨・目的

本市では、職員の子育て支援やワーク・ライフ・バランスの実践、ダイバーシティの推進に取り組んでいる中で、「イクボス」が他の企業等へ波及し、本市全体がワーク・ライフ・バランスを実践できる働きやすい都市になることを目指し、昨年11月に趣旨に賛同いただいた市内の企業や大学の代表者とともに、「イクボス共同宣言」を行いました。

宣言後、各共同宣言事業者内において、更なる「イクボス」の浸透を図るとともに、本年7月には連携事業として、各事業者の管理職による「イクボス異業種交流会」を実施しました。

本日、共同宣言一周年を記念し、「ちばイクボス同盟アワード2016」として、各事業者から選出されたイクボスの表彰及び取組み発表を行います。

なお、今後も各事業者での連携事業に取り組んでいくことから、本アワードの開催にあたり、共同宣言事業者グループの通称を「ちばイクボス同盟」とすることとしました。

2 内 容

(1) 市長挨拶

(2) イクボス表彰

(3) ビデオメッセージ紹介

※NPO法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 あんどう てつや 安藤 哲也氏、理事 かわしま たかゆき 川島 高之氏

(4) イクボス事例発表

※ちばイクボス同盟を構成する6事業者から各1人計6人が発表

<ちばイクボス同盟の構成事業者> (順不同)

①イオン株式会社

②株式会社 ウェザーニューズ

③JFEスチール株式会社 東日本製鉄所(千葉地区)

④株式会社 千葉銀行

⑤国立大学法人 千葉大学

⑥千葉市

3 今後の予定

ちばイクボス同盟のネットワークで、各種研修事業等の連携した取組みを行っていきます。また、同盟への加盟希望者を適宜募集します。

<主な活動内容>

- ・イクボス養成のための勉強会等を開催
- ・事業者内での取組みを互いに紹介し、ノウハウを共有
- ・周知活動

「ダイバーシティ推進事業部」とは

平成27年4月、あらゆる人にとって暮らしやすい社会の実現のため、多様な人材活用の推進等を目的に設置され、従来の縦割り組織では実現しにくい、組織横断的課題の解決や他部門の人材資源を有効活用しながら、枠にとらわれずフレキシブルに業務を行うことができる組織です。

昨年11月の「イクボス共同宣言」は、その理念がダイバーシティ推進を重要な要素とすることから、同部により企画・実施しました。

※千葉県事務分掌規則に基づく内部組織ではありません。

(事務局は、市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課内に設置。)

※昨年度は、庁内各部門の女性職員により、eミーティング（メール等によるバーチャルミーティング）などを活用し、本年3月に「女性職員活躍推進のための提言」を行いました。

「イクボス」とは

部下のワーク・ライフ・バランス、とりわけ子育てを積極的に支援しつつ、職場全体の業務効率の向上に努め、かつ、自らも仕事と生活を充実させている上司（経営者・管理職）のことです。

千葉県ダイバーシティ推進事業部事務局

(市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課内)

電話 245-5060

FAX 245-5539

Eメール diversity.DIP@city.chiba.lg.jp